

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第二学年 国語



組	番号	名前
---	----	----

【説明的な文章を読む問題】

- 1 次の文章は、小鳩こばとさんが国語の授業で作成した意見文です。これを読んで、後の問いに答えなさい。

みなさんは、図書室をどう思っているだろうか。入学して一年、毎日のように利用している人もいれば、まだ利用していない人もいるだろう。

私は、図書委員として一年間務めた。そこで感じた課題は、「もっと図書室の利用者を増やすためにはどうすればよいか。」というものだ。そこで、その課題解決のために、私は、①図書室に漫画本をもっと増やすことを提案したい。

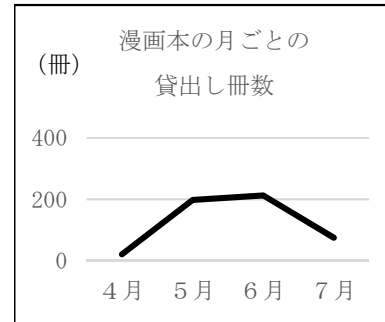
その理由は二つある。一つ目は、漫画本の利用率が圧倒的に高いからだ。一般の図書に比べ、漫画本の貸出冊数が、一般書と比べ、二倍から三倍多い。②グラフを見てほしい。このように、図書室の貸出ランキングの上位は漫画本で占められている。図書室の貸出は六月にピークを迎えるが、その半分が漫画本であるという調査や、新刊本のリクエストについても、漫画本が上位であるという調査もある。

二つ目は、学習に役立つ図書が多いからだ。例えば、ことわざ辞典。文字で書いてあるよりも、実際の場面を絵で見ることで、意味を理解することに役立つ。また、科学についての図書では、実際の実験の様子を漫画で表現し、実験の過程が分かりやすくなっている。図書室の図書を活用して学習をすすめる人にとっては、参考になるのではないか。

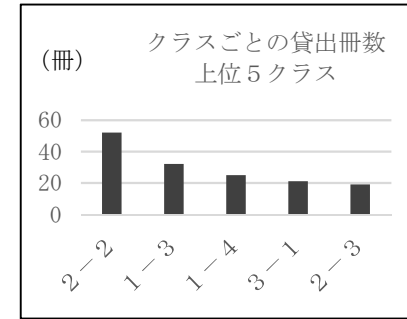
以上、二つの理由で、私は図書室に漫画本をもっと増やして、図書室の利用者を増やしたいと考える。学校の図書室の利用が増加し、より、にぎやかな図書室にするために、図書委員会を充実させたい。

問一 この文章で、小鳩こばとさんは「①図書室に漫画本をもっと増やすことを提案したい」と主張していますが、その理由と根拠を次の表にまとめなさい。 **レベル11**

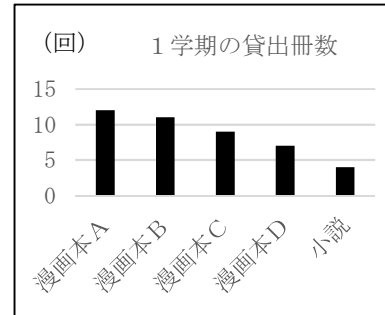
2つ目	1つ目	理由
		根拠となる事例やデータ



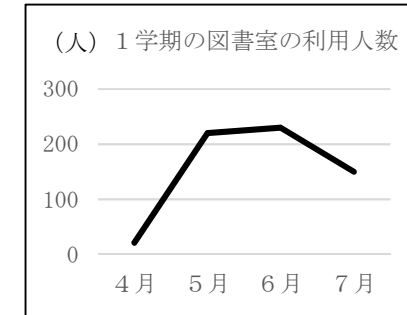
ウ 漫画本の月ごとの貸出し冊数の推移をグラフにしたもの。



ア 漫画本を多く読んでいるクラスをグラフに表したもの。



エ 図書室で借りられた本の貸出し回数をグラフにしたもの。



イ 図書室に置いてほしい本の冊数を月ごとにグラフにしたもの。



問二 「②グラフを見てほしい。」とありますが、小嶋さんは、根拠を明確にするために、この部分にグラフを加えることにしました。どのグラフや表が適切ですか。次のア～エの中から、もっとも適当なものを一つ、選びなさい。